

教育センターだより

第 4 2 2 号

令和元年 6 月 2 8 日 発行
 福岡市教育センター
 (授業力向上支援センター)
 TEL 822-2875
 発行者 梶原由紀子
 編集者 中村智和

「3・7・30・90の法則」



教育センター所長 梶原 由紀子

「学級経営力を高める3・7・30の法則」を御存知でしょうか。これは、元横浜市立小学校教諭初任者指導アドバイザー野中信行氏の著書のタイトルでもあります。最初の3日間、次の7日間、そして30日間に学級で何をなすべきか、学級をどんな状態にまで導かなければならないのかについて、日数を目安に考えるシステムです。中堅・ベテランの先生方は、その経験則から、うなずかれる法則なのではないでしょうか。私はさらに、「90の法則」を付加すべきと考えております。30日間実践してきて見えてきた課題の解決のために、90日目までに何をしておかなければならないのか。これが大切と考えます。

ちなみに、この「学級」の部分は別の言葉に置き換えてみても、当てはまると思います。例えば、「教科」や「学年」。教科主任や学年主任の先生方は、御自分の3・7・30・90を振り返ってみてはいかがでしょうか。校長先生方は「学校」、教頭先生方は「職員室」でしょうか。各人の立場毎に、振り返りや心の準備に大いに役立つものと思います。

教育センターでは、先生方の課題解決の支援をするための専門研修を準備しております。校内研究のサポート等も行っておりますので、ぜひお気軽に御活用ください。各校・各人が、センターの研修等を活用して修正・改善を図りながら、「3・7・30・90の法則」で行う〇〇経営を推進していただくことを、大いに期待しております。

令和元年度 校内研究推進事業(A事業)及び教育センター研究協力事業(B事業) 授業公開日程

9/25 (水)	有田小学校【図画工作】、香陵小学校【国語】 野間中学校【道徳】
9/27 (金)	田村小学校【算数】、片江中学校【学び合い】 原中央中学校【道徳】
10/4 (金)	堤小学校【算数】、青葉小学校【教育課程】 姪北小学校【道徳】
10/11 (金)	玄洋小学校【算数】、早良中学校【学び合い】 板付中学校【授業改善】
10/18 (金)	四箇田小学校【学び合い】、塩原小学校【健康教育】 東住吉中学校【授業改善】
10/25 (金)	当仁小学校【国語】、舞鶴小・中学校【キャリア教育】 西花畑小学校【算数】
10/31 (木)	奈多小学校【国語】、内浜中学校【道徳】 福翔高等学校【アクティブラーニング】
11/1 (金)	高宮中学校【アクティブラーニング】 B
11/13 (水)	東光小学校【国語】、原北小学校【算数】 箱崎清松中学校【道徳】
11/15 (金)	博多小学校【総合的な学習の時間】、野多目小学校【算数】
11/21 (木)	東福岡特別支援学校【主体的な児童生徒の育成】
11/22 (金)	壱岐東小学校【国語・算数】、横手小学校【外国語】 照葉小・中学校【道徳】
11/27 (水)	城南小学校【生活・社会・生活単元】
11/29 (金)	吉塚小学校【プログラミング教育】 B



授業力向上支援センター

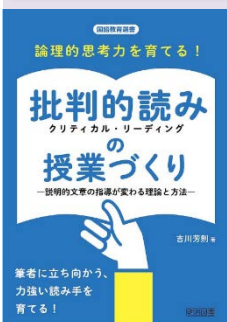
綾部指導員

教育センターでの研修の際には是非、お立ち寄りください。



授業力向上支援センターは、授業づくりに役立つ教育関連の図書や雑誌、学習指導案を取り揃えています。また School F Net では学習指導案などの教育情報を閲覧することができます。9月からは、教育センターの改修工事に伴い、規模を縮小しての貸し出しとなりますが、多くの皆様のご来室をお待ちしています。

新刊図書の紹介



PISA 調査での読解力(リーディング・リテラシー)としても注目された批判的読み(クリティカル・リーディング)を取り入れた授業づくりの理論と小、中学校の授業事例を紹介。新学習指導要領で新設された「情報の扱い方」を身に付ける国語授業づくりにも役立つ1冊。



指導内容は理解できているし、指導書通りに授業もできるけど、何か物足りない。そんな先生が道徳授業の質を一段引き上げるための一冊。教科書の活用の仕方、効果的な発問の投げかけ方から、通知表所見の書き方まで、道徳授業名人が絶対外せない50の技を解説。



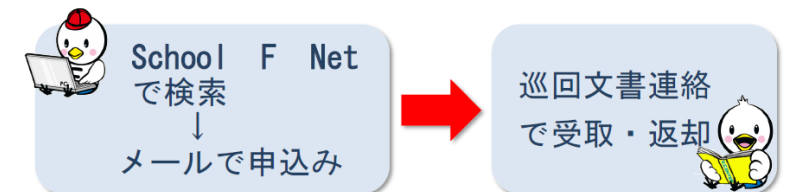
「教師の仕事は話すこと」。そう言い切ってもよいほど、教師にとって話し方の技術は重要なものです。三十年以上の時を超えて、伝説の授業名人・野口芳宏が、教育の本質を見据え、建て前やきれいごとを一切排除した究極の「授業の話術」を伝授します。

令和元年度は35校(A事業33校、B事業2校)で授業公開を行います。

A事業は、校内研究の充実と教職員の授業力向上、学校の組織力の向上を目的に、研究成果を公開します。B事業は、本市喫緊の課題や教科領域等の先進的教育課題の解決を図るために学校と教育センターが共同で研究を進め、その成果を公開します。詳細は、授業公開校の第二次案内を御覧ください。御参加のほどよろしくお願いたします。

～授業力向上支援センターから～

e本メールサービスとは、読みたい本の貸出・送付をメールで申し込み、文書連絡で受取・返却するサービスです。



Email: ec-sien@nomail.city.fukuoka.jp

(職員ポータルからのメール専用)